

1. 基本情報

評価対象年度 (令和3 年度)

施策コード	311	施策名	母子の健康づくりの支援
将来像	3	子どもたちを健やかに育むまち(「人づくり」の分野)	
まちづくりの基本目標	31	安心して子どもを産み育てられるまち	
担当部署	福祉・子ども部	担当課	子育て支援課

2. 施策の方向

10年後の姿	健康診査や予防接種により母子ともに健康が保たれ、母子保健に関するさまざまな相談や情報発信を通じて、子育て家庭が安心していきいきと子育てに取り組んでいます。
施策の方向性	1 妊娠期からの母子の健康づくりを支援します
	2 安心して育児に取り組めるよう、母子保健に関するさまざまな情報を発信します

3. 構成事業の状況

(単位:千円)

事務事業名	施策の方向性	担当課	令和3年度決算額
母子保健事業(ネウボロ事業)	1、2	子育て支援課	11,472
妊婦健康診査事業	1	子育て支援課	32,383
両親学級事業	1、2	子育て支援課	663
妊婦・乳幼児歯科健診等事業	1	子育て支援課	2,611
任意予防接種事業	1	子育て支援課	14,789
総事業費(施策の合計)			61,918

4. まちづくり指標

指標情報				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和6年度	令和7年度	
①	名称	こんには赤ちゃん事業(全戸訪問)の訪問率		目標値	99.5	99.6	99.6	99.6	
	説明	生後4か月までの乳児がいる家庭に対する訪問	単位 %	実績値	99.5	100.0			
	抽出方法	所管課統計		達成率	100.0%	100.4%			
②	名称	乳幼児健診の受診率		目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	
	説明	3~4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児	単位 %	実績値	93.9	96.4			
	抽出方法	所管課統計		達成率	95.8%	98.4%			
③	名称	産後、退院してからの1か月程度、助産師や保健師などから指導・ケアを十分に受けることができたと思う人の割合		目標値	-	-	85.0	88.5	
	説明	—		単位 %	実績値	-	82.4	93.5	
	抽出方法	所管課統計		達成率	-	-			

5. 評価(令和3年度実績に対する)

評価基準	評価※	評価理由
投入財源・成果(「3. 構成事業の状況」「4. まちづくり指標」)に対する評価	総合評価(成果、投入財源等を総合的に評価) 維持	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍で人と人との接触を避ける必要がある中、訪問率、受診率、各事業の参加者数等は極端に減少することなく維持できている。 ●妊娠届出時の面接、訪問相談員等との事例検討会や健診時に母子の状態を確認することで、家庭への支援策等を周知することができ、虐待防止のための適切な関連機関のサービスへつなぐことができています。市の保健師と関連機関との相互連絡も出来ています。 ●産後ケア事業(訪問型)は、令和3年10月から支払いに子育てクーポン券も使用可能としたことで利用が伸びており、産後の母親の育児、授乳相談等を受けて不安解消に寄与した。

※順調「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が順調に推移している
維持「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗に一部課題がある
停滞「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が遅れている

6. 施策を取り巻く環境

令和3年度からの変更点	新型コロナウイルス感染症及び健康センター改修工事の影響により、一部事業の実施に際して集団での対応から少数・個別の対応に変更した。
-------------	--

7. 施策を進める上での課題

①	施策を進める上での課題 課題に対する令和5年度以降の取組	協力医師等の確保が課題となっている。 本市には産婦人科医院がないため、所沢市、新座市、富士見市のいくつかの産婦人科に協力いただいている。小児科医も少ないため、清瀬市医師会以外に多摩北部医療センターや昭和病院からの医師の派遣や、個人の医師とも契約をしている。更なる医師等の確保を進める。
---	-------------------------------------	---